

DECLARATION OF PHILIP SCHNELL

I, Philip Schnell, pursuant to 28 U.S.C. § 1746, hereby declare as follows:

1. I am a Translator at TransPerfect, Inc.
2. I submit this declaration to certify the accuracy of the English translation of **Excerpts from the File History of Japanese Patent Application No. 2021-539888**.
3. My statements are based on personal knowledge and my review of **Excerpts from the File History of Japanese Patent Application No. 2021-539888** and its Japanese to English translation. If called as a witness about the facts contained in these statements, I could testify competently based on such personal knowledge, the investigation I have conducted and the translation I have provided.
4. Attached as Exhibit A is a true and accurate copy of **Excerpts from the File History of Japanese Patent Application No. 2021-539888**.
5. Attached as Exhibit B is a true and accurate copy of an English translation of **Excerpts from the File History of Japanese Patent Application No. 2021-539888**.
6. **Excerpts from the File History of Japanese Patent Application No. 2021-539888** is a true and accurate translation of the **Excerpts from the File History of Japanese Patent Application No. 2021-539888** from Japanese to English.
7. All statements made herein of my own knowledge are true, and all statements made on information and belief are believed to be true. Further, I am aware that these statements are made with the knowledge that willful false statements and the like so made are punishable by fine or imprisonment, or both, under 18 U.S.C. § 1001.

I declare under penalty of perjury under the laws of the United States of America that the foregoing is true and correct.

Executed on March 25, 2025 at New York, New York.



Philip Schnell

EXHIBIT A

 経過情報照会 ヘルプ**特許出願 2021-539888 国際出願PCT/IB2020/000021****[国際公開WO2020/144536](#) [公表2022-516768](#)** OPD**特許 有効 (年金の支払い)**[登録7185053](#) 本権利は抹消されていない

経過記録

出願情報

登録情報

表示形式 ☒ カテゴリ別表示 ☐ 時系列表示

審査



[手続補正書（自発・内容）](#)
[出願審査請求書](#)
[国内書面](#)
[明細書](#)
[請求の範囲](#)
[要約書](#)
[図面](#)
[出願番号特定通知書](#)
[出願番号特定通知書](#)
[検索報告書](#)
[拒絶理由通知書](#)
[手続補正書（自発・内容）](#)
[意見書](#)
[特許査定](#)
登録料納付



登録



特許査定
特許料納付書
特許証
特許料納付書
年金領収書、年金領収書（分納）



PCT



[国際調査報告](#)
[添付書類](#)
[優先権書類](#)
[添付書類](#)
[優先権書類](#)
[添付書類](#)
[優先権書類](#)



- [添付書類](#)
- [国際公開](#)
- [添付書類](#)
- [外国語国際公開図面（職権）](#)
- [図面](#)
- [外国語国際公開要約図（職権）](#)
- [図面](#)
- [特許性に関する国際予備報告（第Ⅰ章）](#)
- [添付書類](#)
- [訂正 / 国際公開](#)
- [添付書類](#)
- [優先権主張の書類提出に関する通知](#)
- [添付書類](#)

請求の範囲 (特許出願2021539888)

P.1

【書類名】 特許請求の範囲

【請求項 1】

眼鏡デバイスにより支援をユーザーに提供するための方法であって、
第一センサーから、第一データを受信するステップと、
前記ユーザーの状態を分析するステップと、
支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、
前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記分析は前記第一データを使用し、前記支援はフィードバックの形式で行われ、前記フィードバックは前記状態に関連付けられていること、を特徴とする方法。

【請求項 2】

消極的な状態は、前記状態に関連付けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記フィードバックは、前記消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように構成されることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンブルにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であることを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスの外部から生成されることを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記フィードバックは、人から伝えられることを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

積極的な状態は、前記状態に関連付けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記フィードバックは、前記積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンプレートにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であることを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記方法はまた、前記ユーザーのコンテキストを決定するステップを含み、前記決定は決定中に前記第一データを使用し、前記フィードバックは前記状態および前記コンテキストに関連付けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

消極的な状態は、前記状態に関連付けられていることを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記フィードバックは、前記消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように構成されることを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンプレートにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であることを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスの外部から生成されることを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 15】

P.2

前記フィードバックは、人から伝えられることを特徴とする請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

積極的な状態は、前記状態に関連付けられていることを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 17】

前記フィードバックは、前記積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

また、第二センサーから、第二データを受信するステップを含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記分析は前記第一データおよび前記第二データを使用する、ことを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 19】

眼鏡デバイスにより支援をユーザーに提供するための方法であって、
第一センサーから、第一データを受信するステップと、
前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、

支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、

前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記決定は決定中に前記第一データを使用し、前記支援は前記コンテキストに関連付けられている、ことを特徴とする方法。

【請求項 2 0】

前記コンテキストの第一要素は、前記ユーザーの身体姿勢であることを特徴とする請求項 1 9 に記載の方法。

【請求項 2 1】

前記コンテキストの第二要素は、前記ユーザーが行っている活動であることを特徴とする請求項 2 0 に記載の方法。

【請求項 2 2】

前記コンテキストの第三要素は、前記ユーザーの環境であることを特徴とする請求項 2 0 に記載の方法。

【請求項 2 3】

前記支援は、前記ユーザーへのオーディオ通信の形式で行われることを特徴とする請求項 1 9 に記載の方法。

【請求項 2 4】

第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記決定は前記第一データおよび前記第二データを使用することを特徴とする請求項 1 9 に記載の方法。

【請求項 2 5】

コンピュータ可読記憶媒体であって、

データ処理システムにステップを実行させるためのプログラムコードを格納し、前記ステップは、

第一センサーから、第一データを受信するステップと、

ユーザーのコンテキストを決定するステップと、

支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、

前記第一センサーは眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記決定は前記第一データを使用し、前記支援は前記コンテキストに関連付けられていることを特徴とするコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 6】

前記コンテキストの第一要素は、前記ユーザーの身体姿勢であることを特徴とする請求項 2 5 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 7】

前記コンテキストの第二要素は、前記ユーザーが行っている活動であることを特徴とす

る請求項 2 6 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 8】

前記コンテキストの第三要素は、前記ユーザーの環境であることを特徴とする請求項 2 6 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 9】

前記支援は、前記ユーザーへのオーディオ通信の形式で行われることを特徴とする請求項 2 5 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 3 0】

また、前記ユーザーの状態を分析するステップを含み、前記分析は前記第一データを使用し、前記支援は前記状態および前記コンテキストに関連付けられていることを特徴とする請求項 2 5 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 3 1】

第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記決定は前記第一データおよび前記第二データを使用することを特徴とする請求項 3 0 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 3 2】

データ処理システムにより実行して眼鏡デバイスを介してユーザーに支援を提供するためのシステムであって、

マイクとスピーカーとを有し、ユーザーコマンドを受信して前記ユーザーに支援を提供するための音声インターフェースと、

センサーデータを受信するためのセンサーデータ入力と、

前記音声インターフェースおよび前記センサーデータと電氣的に通信するプロセッサと

、

前記センサーデータを処理するためのコンピュータプログラムと、を含み、

前記コンピュータプログラムおよび前記プロセッサは、前記データ処理システムにステップを実行させ、前記ステップは、

第一センサーから、第一データを受信するステップと、

前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、

前記ユーザーの状態を分析するステップと、

支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、

前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記決定は前記第一データを使用し、前記分析は前記第一データを使用し、前記支援は前記コンテキストおよび前記状態に関連付けられている、ことを特徴とするシステム。

【請求項 3 3】

前記分析は、健康、福祉、安全、認知、身体、および感情から成るグループから選択されるカテゴリーを考慮することを特徴とする請求項 3 2 に記載のシステム。

【請求項 3 4】

前記支援は、消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように設計されるこ

とを特徴とする請求項 3 3 に記載のシステム。

【請求項 3 5】

前記支援は、積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 3 3 に記載のシステム。

【請求項 3 6】

前記システムはまた、前記支援を前記ユーザーに提供するためのデバイスを含み、前記デバイスは、前記眼鏡デバイスの外部に位置し、前記眼鏡デバイスと電氣的に通信することを特徴とする請求項 3 5 に記載のシステム。

【請求項 3 7】

前記ステップはまた、第二センサーから、第二データを受信するステップを含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記決定は前記第一データおよび前記第二データを

P.4

使用し、前記分析は前記第一データおよび前記第二データを使用することを特徴とする請求項 3 2 に記載のシステム。

【請求項 3 8】

前記ステップはまた、複数の埋め込まれたセンサーから、第三データを受信するステップを含み、前記決定は前記第一データおよび前記第三データを使用し、前記分析は前記第一データおよび前記第三データを使用することを特徴とする請求項 3 2 に記載のシステム。

。

手続補正書（自発・内容）（特許出願2021539888）

P.1

【書類名】 手続補正書
【整理番号】 211170AAB
【あて先】 特許庁長官 殿
【事件の表示】
 【国際出願番号】 PCT/IB2020/000021
 【出願の区分】 特許
【補正をする者】
 【識別番号】 521253871
 【氏名又は名称】 ソロズ・テクノロジー・リミテッド
【代理人】
 【識別番号】 110002262
 【氏名又は名称】 T R Y 国際特許業務法人
 【代表者】 石川 晃
 【電話番号】 03-5545-5422

【手続補正1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 全文
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】

 【書類名】 特許請求の範囲

 【請求項1】

眼鏡デバイスにより支援をユーザーに提供するための方法であって、
第一センサーから、第一データを受信するステップと、
前記ユーザーの状態を分析するステップと、
支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、
前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザー
に関連するパラメータを測定し、前記分析は前記第一データを使用し、前記支援はフィー
ドバックの形式で行われ、前記フィードバックは前記状態に関連付けられていること、を
特徴とする方法。

 【請求項2】

消極的な状態は、前記状態に関連付けられており、

前記フィードバックは、前記消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンブルにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であり、または前記眼鏡デバイスの外部から生成され、または人から伝えられることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

積極的な状態は、前記状態に関連付けられており、

前記フィードバックは、前記積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンブルにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記方法は、前記ユーザーのコンテキストを決定するステップをさらに含み、前記決定は決定中に前記第一データを使用し、前記フィードバックは前記状態および前記コンテキストに関連付けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

消極的な状態は、前記状態に関連付けられており、

P.2

前記フィードバックは、前記消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように構成されることを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンブルにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であり、または前記眼鏡デバイスの外部から生成され、または人から伝えられることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

積極的な状態は、前記状態に関連付けられており、

前記フィードバックは、前記積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】

第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記分析は前記第一データおよび前記第二データを使用する、ことを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 11】

眼鏡デバイスにより支援をユーザーに提供するための方法であって、
第一センサーから、第一データを受信するステップと、
前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、
支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、
前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザー
に関連するパラメータを測定し、前記決定は決定中に前記第一データを使用し、前記支援
は前記コンテキストに関連付けられている、ことを特徴とする方法。

【請求項 1 2】

前記コンテキストの第一要素は、前記ユーザーの身体姿勢であり、前記コンテキストの
第二要素は、前記ユーザーが行っている活動であり、前記コンテキストの第三要素は、前
記ユーザーの環境であることを特徴とする請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記支援は、前記ユーザーへのオーディオ通信の形式で行われることを特徴とする請求
項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは
外部センサーであり、前記決定は前記第一データおよび前記第二データを使用すること
を特徴とする請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 5】

コンピュータ可読記憶媒体であって、
データ処理システムにステップを実行させるためのプログラムコードを格納し、前記ス
テップは、

第一センサーから、第一データを受信するステップと、
ユーザーのコンテキストを決定するステップと、
支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、

前記第一センサーは眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関
連するパラメータを測定し、前記決定は前記第一データを使用し、前記支援は前記コンテ
キストに関連付けられていることを特徴とするコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 1 6】

前記コンテキストの第一要素は、前記ユーザーの身体姿勢であり、前記コンテキストの
第二要素は、前記ユーザーが行っている活動であり、前記コンテキストの第三要素は、前
記ユーザーの環境であることを特徴とする請求項 1 5 に記載のコンピュータ可読記憶媒体
。

【請求項 1 7】

前記支援は、前記ユーザーへのオーディオ通信の形式で行われることを特徴とする請求

項 1 5 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 1 8】

前記ユーザーの状態を分析するステップをさらに含み、前記分析は前記第一データを使用し、前記支援は前記状態および前記コンテキストに関連付けられていることを特徴とする請求項 1 5 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 1 9】

第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記決定は前記第一データおよび前記第二データを使用することを特徴とする請求項 1 8 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 0】

データ処理システムにより実行して眼鏡デバイスを介してユーザーに支援を提供するためのシステムであって、

マイクとスピーカーとを有し、ユーザーコマンドを受信して前記ユーザーに支援を提供するための音声インターフェースと、

センサーデータを受信するためのセンサーデータ入力と、

前記音声インターフェースおよび前記センサーデータと電氣的に通信するプロセッサと

、

前記センサーデータを処理するためのコンピュータプログラムと、を含み、

前記コンピュータプログラムおよび前記プロセッサは、前記データ処理システムにステップを実行させ、前記ステップは、

第一センサーから、第一データを受信するステップと、

前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、

前記ユーザーの状態を分析するステップと、

支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、

前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記決定は前記第一データを使用し、前記分析は前記第一データを使用し、前記支援は前記コンテキストおよび前記状態に関連付けられている、ことを特徴とするシステム。

【請求項 2 1】

前記分析は、健康、福祉、安全、認知、身体、および感情から成るグループから選択されるカテゴリーを考慮することを特徴とする請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 2】

前記支援は、消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 2 1 に記載のシステム。

【請求項 2 3】

前記支援は、積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 2 1 に記載のシステム。

【請求項 2 4】

前記システムはまた、前記支援を前記ユーザーに提供するためのデバイスを含み、前記

デバイスは、前記眼鏡デバイスの外部に位置し、前記眼鏡デバイスと電氣的に通信することを特徴とする請求項 2 3 に記載のシステム。

【請求項 2 5】

前記ステップは、第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記決定は前記第一データおよび前記第二データを使用し、前記分析は前記第一データおよび前記第二データを使用することを特徴とする請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 6】

前記ステップは、複数の埋め込まれたセンサーから、第三データを受信するステップをさらに含み、前記決定は前記第一データおよび前記第三データを使用し、前記分析は前記第一データおよび前記第三データを使用することを特徴とする請求項 2 0 に記載のシステム

P.4

ム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 全図

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【書類名】図面

【図 1】

P.5

拒絶理由通知書 (特許出願2021539888)

P.1

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2 0 2 1 - 5 3 9 8 8 8
起案日	令和 4 年 6 月 2 0 日
特許庁審査官	三吉 翔子 1 5 9 7 5 E 0 0
特許出願人代理人	T R Y 国際特許業務法人 様
適用条文	第 2 9 条第 1 項第 3 号 (新規性) 第 2 9 条第 2 項 (進歩性) 第 3 6 条第 6 項第 1 号 (サポート要件) 第 3 6 条第 6 項第 2 号 (明確性)

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から 3 か月以内に意見書を提出してください。

理由

1. (新規性) この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第 2 9 条第 1 項第 3 号に該当し、特許を受けることができない。

2. (進歩性) この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

3. (サポート要件) この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第1号に規定する要件を満たしていない。

4. (明確性) この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

●理由1 (新規性) 及び理由2 (進歩性) について

P.2

- ・請求項 1
- ・引用文献等 1
- ・備考

引用文献1には、眼鏡型のHMD (請求項1に係る発明の「眼鏡デバイス」に相当する。以下同様。) により行動の促進や抑制を図るフィードバックをユーザーに与える (「支援をユーザーに提供する」) ための方法であって、眼鏡型のHMDに設けられたセンサ (「第一センサー」「第一センサーは眼鏡デバイスに組み込まれる」) により検知されたセンシングデータ (「第一データ」「パラメータ」) に基づいてユーザ感情を判定し (「ユーザーの状態を分析する」「分析は第一データを使用する」)、感情判定結果に基づいてフィードバックを決定し、決定したフィードバックを実行する (「支援はフィードバックの形式で行われ、フィードバックは前記状態に関連付けられている」) 方法の発明が記載されている (段落 [0023] - [0070])。

したがって、本願の請求項1に係る発明の発明特定事項と引用文献1に記載された発明の発明特定事項との間に差異はなく、本願の請求項1に係る発明は引用文献1に記載された発明である。

また、本願の請求項1に係る発明は引用文献1に記載された発明に基づいて、当業者が容易に発明し得たものである。

- ・請求項 6、11、15、18、20 - 21
- ・引用文献等 1
- ・備考

引用文献1には、センシングデータに基づいてユーザの置かれている状況やユーザの行動 (「コンテキスト」) を認識し、ユーザの状況や行動に基づいてユーザ感情を判定することも記載されている (段落 [0035] - [0041])。

- ・請求項 2、7、22

- ・引用文献等 1

- ・備考

引用文献1の段落 [0067] - [0068] 等を参照されたい。

- ・請求項 3、5、8

- ・引用文献等 1

- ・備考

引用文献1の段落 [0024]、[0029] 等を参照されたい。

- ・請求項 4、9、23

- ・引用文献等 1

- ・備考

P.3

引用文献1の段落 [0066] を参照されたい。

- ・請求項 10、14、19、25 - 26

- ・引用文献等 1

- ・備考

引用文献1の段落 [0025] を参照されたい。

- ・請求項 12、16

- ・引用文献等 1

- ・備考

引用文献1の段落 [0026] - [0027]、[0040] 等を参照されたい。

- ・請求項 13、17

- ・引用文献等 1

- ・備考

引用文献1の段落 [0029] 等を参照されたい。

- ・請求項 24

- ・引用文献等 1

- ・備考

引用文献1の段落 [0029] 等を参照されたい。

●理由3（サポート要件）について

・請求項 2 - 5、7 - 9

（１）請求項2、7の「消極的な状態は、前記状態に関連付けられており」との記載について、発明の詳細な説明において実質的に説明している箇所が不明である。（発明の詳細な説明において、「状態に関連付けられる」という用語は使用されていない。また、段落【0079】には、「ユーザーが消極的な状態にあると判定する」ことは記載されているものの、ユーザーが消極的な状態にあると判定することが、請求項2の「消極的な状態は、状態に関連付けられている」との構成に対応するの否か不明である。）

請求項4、9の「積極的な状態は、前記状態に関連付けられており」との記載についても同様の点が指摘される。

（２）請求項3、8の、前記フィードバックは、「前記眼鏡デバイスの外部から生成され、または人から伝えられる」という記載について、発明の詳細な説明において実質的に説明している箇所が不明である。

P.4

よって、請求項2 - 4、7 - 9及び当該請求項を引用する請求項5に係る発明は発明の詳細な説明に記載されたものでない。

●理由4（明確性）について

・請求項 2 - 5、7 - 9、12、16

（１）請求項2、7の「消極的な状態は、前記状態に関連付けられており」との記載について、特に「状態に関連付けられている」とは具体的にどのようなことを指すのかが不明である。

請求項4、9の「積極的な状態は、前記状態に関連付けられており」との記載についても同様の点が指摘される。

（２）請求項12の「コンテキストの第一要素は、前記ユーザーの身体姿勢であり、前記コンテキストの第二要素は、前記ユーザーが行っている活動であり、前記コンテキストの第三要素は、前記ユーザーの環境である」との記載について、請求項11に記載の「ユーザーのコンテキストを決定する」際に、身体姿勢、活動又は環境のうちの少なくとも一つを決定することを指すのか、身体姿勢、活動及び環境全てを決定することを指すのかが不明確である。

請求項16の「コンテキストの第一要素は、前記ユーザーの身体姿勢であり、

前記コンテキストの第二要素は、前記ユーザーが行っている活動であり、前記コンテキストの第三要素は、前記ユーザーの環境である」という記載にも同様の点が指摘される。

よって、請求項 2、4、7、9、12、16 及び当該請求項を引用する請求項 3、5、8 に係る発明は明確でない。

< 引用文献等一覧 >

1. 国際公開第 2019 / 207896 号

< 先行技術文献調査結果の記録 >

・調査した分野 I P C G 0 6 F 3 / 0 1
 G 0 6 F 3 / 1 6
 H 0 4 N 5 / 2 3 2

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではありません。

< 補正をする際の注意 >

(1) 明細書、特許請求の範囲について補正をする場合は、補正により記載を変

P.5

更した個所に下線を引いてください（特許法施行規則様式第 13 備考 6、7）。

(2) 補正は、この出願の出願当初の明細書、特許請求の範囲又は図面に記載した事項の範囲内で行わなければなりません。また、意見書で、各補正事項について補正が適法なものである理由を、根拠となる出願当初の明細書等の記載箇所を明確に示したうえで主張してください。

(3) 特許請求の範囲について補正をする際には、特許法第 17 条の 2 第 4 項に違反する補正とならないよう、注意してください。

この拒絶理由通知の内容に関するお問合せ又は面接のご希望がありましたら次の連絡先までご連絡ください。電子メール等で補正案等の送付を希望される場合は、その旨を電話でお知らせください。

審査第四部インターフェイス（PA5E） 三吉翔子

TEL. 03 - 3581 - 1101 内線3519

審査長 / 代理	審査官	審査官補
永野 志保	三吉 翔子	
3350	1597	

手続補正書（自発・内容）（特許出願2021539888）

P.1

【書類名】 手続補正書
【整理番号】 211170AAB
【あて先】 特許庁長官 殿
【事件の表示】
【出願番号】 特願2021-539888
【補正をする者】
【識別番号】 521253871
【氏名又は名称】 ソロズ・テクノロジー・リミテッド
【代理人】
【識別番号】 110002262
【氏名又は名称】 T R Y 国際特許業務法人
【代表者】 石川 晃
【電話番号】 (省略)

【手続補正1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

【書類名】 特許請求の範囲

【請求項1】

眼鏡デバイスにより支援をユーザーに提供するための方法であって、
第一センサーから、第一データを受信するステップと、
前記ユーザーの状態を分析するステップと、
前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、
前記状態と前記コンテキストに基づいて、前記支援を必要とするかどうかを決定するス
テップと、
前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決定するステップと、
前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、前記支援を前記ユーザーに提供する
ステップと、を含み、
前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザー

に関連するパラメータを測定し、前記分析および前記コンテキストの決定は前記第一データを使用し、前記支援はフィードバックの形式で行われ、前記リスクのレベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連すること、を特徴とする方法。

【請求項 2】

前記フィードバックは、消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンプルにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であり、または

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスの外部に位置するデバイスから生成され、前記デバイスは前記眼鏡デバイスと電氣的に通信することを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記フィードバックは、積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンプルにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第一センサーは、一つまたは複数のカメラを含み、

P.2

前記一つまたは複数のカメラからの画像を分析することにより、前記コンテキストを決定することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第一センサーは、一つまたは複数のカメラおよび一つまたは複数のマイクを含み、前記の一つまたは複数のカメラからの画像および前記の一つまたは複数のマイクからのマイクデータを分析することにより、前記コンテキストを決定することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記眼鏡デバイスのテンプルが閉位置に移動される場合に、前記眼鏡デバイスのシステムをシャットダウンするステップ、をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記分析は前記第一データおよび前記第二データを使用する、ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 0】

前記コンテキストは、前記ユーザーの身体姿勢、前記ユーザーが行っている活動、前記ユーザーの置かれている環境のうちの一つまたは複数を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記支援は、前記ユーザーへのオーディオ通信の形式で行われることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記ユーザーの身体姿勢は、ユーザーの頭の姿勢を含むことを特徴とする請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 3】

コンピュータ可読記憶媒体であって、
データ処理システムにステップを実行させるためのプログラムコードを格納し、前記ステップは、
第一センサーから、第一データを受信するステップと、
ユーザーの状態を分析するステップと、
ユーザーのコンテキストを決定するステップと、
前記状態と前記コンテキストに基づいて、支援を必要とするかどうかを決定するステップと、
前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決定するステップと、
前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、前記支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、
前記第一センサーは眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記分析および前記コンテキストの決定は前記第一データを使用し、前記リスクのレベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連することを特徴とするコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 1 4】

前記コンテキストは、前記ユーザーの身体姿勢、前記ユーザーが行っている活動、前記ユーザーの置かれている環境のうちの一つまたは複数を含むことを特徴とする請求項 1 3 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 1 5】

前記支援は、前記ユーザーへのオーディオ通信の形式で行われることを特徴とする請求項 1 3 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 1 6】

第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは

外部センサーであり、前記コンテキストの決定は前記第一データおよび前記第二データを使用することを特徴とする請求項13に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項17】

データ処理システムにより実行して眼鏡デバイスを介してユーザーに支援を提供するためのシステムであって、

マイクとスピーカーとを有し、ユーザーコマンドを受信して前記ユーザーに前記支援を提供するための音声インターフェースと、

センサーデータを受信するためのセンサーデータ入力と、

前記音声インターフェースおよび前記センサーデータと電氣的に通信するプロセッサと

、

前記センサーデータを処理するためのコンピュータプログラムと、を含み、

前記コンピュータプログラムおよび前記プロセッサは、前記データ処理システムにステップを実行させ、前記ステップは、

第一センサーから、第一データを受信するステップと、

前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、

前記ユーザーの状態を分析するステップと、

前記状態と前記コンテキストに基づいて、前記支援を必要とするかどうかを決定するステップと、

前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決定するステップと、

前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、前記支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、

前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記分析および前記コンテキストの決定は前記第一データを使用し、前記リスクのレベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連する、ことを特徴とするシステム。

【請求項18】

前記分析は、健康、福祉、安全、認知、身体、および感情から成るグループから選択されるカテゴリーを考慮することを特徴とする請求項17に記載のシステム。

【請求項19】

前記支援は、消極的な状態を矯正するように前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項18に記載のシステム。

【請求項20】

前記支援は、積極的な状態を促進することにより、前記ユーザーを助けるように設計されることを特徴とする請求項18に記載のシステム。

【請求項21】

前記システムはまた、前記支援を前記ユーザーに提供するためのデバイスを含み、前記デバイスは、前記眼鏡デバイスの外部に位置し、前記眼鏡デバイスと電氣的に通信することを特徴とする請求項20に記載のシステム。

【請求項22】

前記ステップは、第二センサーから、第二データを受信するステップをさらに含み、前記第二センサーは外部センサーであり、前記コンテキストの決定は前記第一データおよび前記第二データを使用し、前記分析は前記第一データおよび前記第二データを使用することを特徴とする請求項 17 に記載のシステム。

【請求項 23】

前記ステップは、複数の埋め込まれたセンサーから、第三データを受信するステップをさらに含み、前記決定は前記第一データおよび前記第三データを使用し、前記分析は前記第一データおよび前記第三データを使用することを特徴とする請求項 17 に記載のシステム。

意見書 (特許出願2021539888)

P.1

【書類名】 意見書
【整理番号】 211170AAB
【あて先】 特許庁審査官 殿
【事件の表示】
【出願番号】 特願2021-539888
【特許出願人】
【識別番号】 521253871
【氏名又は名称】 ソロズ・テクノロジー・リミテッド
【代理人】
【識別番号】 110002262
【氏名又は名称】 T R Y 国際特許業務法人
【代表者】 石川 晃
【電話番号】 (省略)
【発送番号】 293155

【意見の内容】

1. 拒絶の理由

審査官殿は、令和4年6月28日付（発送日）の拒絶理由通知書において、以下に示す拒絶理由を通知されました。

理由1（新規性）

この出願の請求項1～26に係る発明は引用文献1（国際公開第2019/207896号）に記載された発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

理由2（進歩性）

この出願の請求項1～26に係る発明は、引用文献1に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

理由3（サポート要件）

この出願の請求項2～5、7～9及び当該請求項を引用する請求項5に係る発明は、発明の詳細な説明に記載されたものでないから、特許法第36条第6項第1号に規定する要

件を満たしていない。

理由 4（明確性）

この出願の請求項 2 ～ 5、7 ～ 9、12、16 に係る発明は、特許法第 36 条第 6 項第 2 号に規定する要件を満たしていない。

そこで、出願人は、本意見書と同時に提出する手続補正書において特許請求の範囲について補正を致しました。この補正により、上述の各拒絶理由は解消されるものと出願人は思料致しますので、以下のように意見を述べさせて戴きます。

2. 補正とその根拠

後述しますように、今回の補正の前後では、請求項の番号が異なります。補正後の請求項と補正前の請求項の対応関係は、以下のとおりです。なお、以下では、補正前の請求項を適宜“旧請求項”とし、補正後の請求項を適宜“新請求項”として、補正の内容を以下に説明します。

補正後の請求項	補正前の請求項
新請求項 1 - 8	旧請求項 1 - 8
新請求項 9	旧請求項 10
新請求項 10 - 15	旧請求項 12 - 17
新請求項 16 - 23	旧請求項 19 - 26
削除	旧請求項 9、11、18

(1) 旧請求項 1 を以下のように補正して新請求項 1 としました。すなわち、新請求項

P.2

1 を、「眼鏡デバイスにより支援をユーザーに提供するための方法であって、第一センサーから、第一データを受信するステップと、前記ユーザーの状態を分析するステップと、前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、前記状態と前記コンテキストに基づいて、前記支援を必要とするかどうかを決定するステップと、前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決定するステップと、前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、前記支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記分析および前記コンテキストの決定は前記第一データを使用し、前記支援はフィードバックの形式で行われ、前記リスクのレベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連すること、を特徴とする方法。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落 [0095] ～ [0097]、及び図 23 の記載に基づいています。

(2) 旧請求項 2 を以下のように補正して新請求項 2 としました。すなわち、新請求項 2 において、補正前の「消極的な状態は、前記状態に関連付けられており、」を、削除しました。

(3) 旧請求項3を以下のように補正して新請求項3としました。すなわち、新請求項3を、「前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスのテンプルにあるスピーカーから送信されるオーディオ信号であり、または前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスの外部に位置するデバイスから生成され、前記デバイスは前記眼鏡デバイスと電氣的に通信することを特徴とする請求項2に記載の方法。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の旧請求項24記載に基づいています。

(4) 旧請求項4を以下のように補正して新請求項4としました。すなわち、新請求項4において、補正前の「積極的な状態は、前記状態に関連付けられており、」を、削除しました。

(5) 旧請求項6を以下のように補正して新請求項6としました。すなわち、新請求項6を、「前記第一センサーは、一つまたは複数のカメラを含み、前記一つまたは複数のカメラからの画像を分析することにより、前記コンテキストを決定することを特徴とする請求項1に記載の方法。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落[0100]および図24の記載に基づいています。

(6) 旧請求項7を以下のように補正して新請求項7としました。すなわち、新請求項7を、「前記第一センサーは、一つまたは複数のカメラおよび一つまたは複数のマイクを含み、前記の一つまたは複数のカメラからの画像および前記の一つまたは複数のマイクからのマイクデータを分析することにより、前記コンテキストを決定することを特徴とする請求項1に記載の方法。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落[0100]および図24の記載に基づいています。

(7) 旧請求項8を以下のように補正して新請求項8としました。すなわち、新請求項8を、「前記眼鏡デバイスのテンプルが閉位置に移動される場合に、前記眼鏡デバイスのシステムをシャットダウンするステップ、をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落[0091]の記載に基づいています。

(8) 旧請求項9、11を削除しました。旧請求項10に対して引用関係を補正して新請求項9としました。新請求項9は新請求項1を引用します。

(9) 旧請求項12を以下のように補正して新請求項10としました。すなわち、新請求項10を、「前記コンテキストは、前記ユーザーの身体姿勢、前記ユーザーが行っている活動、前記ユーザーの置かれている環境のうちの一つまたは複数を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落[0089]の記載に基づいています。

(10) 旧請求項13に対して引用関係を補正して新請求項11としました。新請求項11は新請求項1を引用します。

(11) 旧請求項14を以下のように補正して新請求項12としました。すなわち、新

請求項 1 2 を、「前記ユーザーの身体姿勢は、ユーザーの頭の姿勢を含むことを特徴とする請求項 1 0 に記載の方法。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落 [0090] の記載に基づいています。

(12) 旧請求項 1 5 を以下のように補正して新請求項 1 3 としました。すなわち、新請求項 1 3 を、「コンピュータ可読記憶媒体であって、データ処理システムにステップを実行させるためのプログラムコードを格納し、前記ステップは、第一センサーから、第一データを受信するステップと、ユーザーの状態を分析するステップと、ユーザーのコンテキストを決定するステップと、前記状態と前記コンテキストに基づいて、支援を必要とするかどうかを決定するステップと、前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決定するステップと、前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、前記支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、前記第一センサーは眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記分析および前記コンテキストの決定は前記第一データを使用し、前記リスクのレベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連することを特徴とするコンピュータ可読記憶媒体。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落 [0095] ~ [0097]、及び図 23 の記載に基づいています。

(13) 旧請求項 1 6 を以下のように補正して新請求項 1 4 としました。すなわち、新請求項 1 4 を、「前記コンテキストは、前記ユーザーの身体姿勢、前記ユーザーが行っている活動、前記ユーザーの置かれている環境のうちの一つまたは複数を含むことを特徴とする請求項 1 3 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落 [0089] の記載に基づいています。

(14) 旧請求項 1 7 に対して引用関係を補正して新請求項 1 5 としました。新請求項 1 5 は新請求項 1 3 を引用します。

(15) 旧請求項 1 8 を削除しました。旧請求項 1 9 に対して引用関係を補正して新請求項 1 6 としました。新請求項 1 6 は新請求項 1 3 を引用します。

また、新請求項 1 6 について、補正前の「前記決定は前記第一データおよび前記第二データを使用する」を、「前記コンテキストの決定は前記第一データおよび前記第二データを使用する」としました。

以上の補正は、特許請求の範囲が明確となる目的に基づく記載変更です。

(16) 旧請求項 2 0 を以下のように補正して新請求項 1 7 としました。すなわち、新請求項 1 7 を、「データ処理システムにより実行して眼鏡デバイスを介してユーザーに支援を提供するためのシステムであって、マイクとスピーカーとを有し、ユーザーコマンドを受信して前記ユーザーに前記支援を提供するための音声インターフェースと、センサーデータを受信するためのセンサーデータ入力と、前記音声インターフェースおよび前記センサーデータと電氣的に通信するプロセッサと、前記センサーデータを処理するためのコンピュータプログラムと、を含み、前記コンピュータプログラムおよび前記プロセッサは、前記データ処理システムにステップを実行させ、前記ステップは、第一センサーから、第一データを受信するステップと、前記ユーザーのコンテキストを決定するステップと、

前記ユーザーの状態を分析するステップと、前記状態と前記コンテキストに基づいて、前記支援を必要とするかどうかを決定するステップと、前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決定するステップと、前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、前記支援を前記ユーザーに提供するステップと、を含み、前記第一センサーは前記眼鏡デバイスに組み込まれ、前記第一センサーは前記ユーザーに関連するパラメータを測定し、前記分析および前記コンテキストの決定は前記第一データを使用し、前記リスクのレベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連する、ことを特徴とするシステム。」との記載に補正しました。

以上の補正は、本願明細書の段落 [0095] ~ [0097]、及び図23の記載に基づいています。

(17) 旧請求項21に対して引用関係を補正して新請求項18としました。新請求項

P.4

18は新請求項17を引用します。

(18) 旧請求項22に対して引用関係を補正して新請求項19としました。新請求項19は新請求項18を引用します。

(19) 旧請求項23に対して引用関係を補正して新請求項20としました。新請求項20は新請求項18を引用します。

(20) 旧請求項24に対して引用関係を補正して新請求項21としました。新請求項21は新請求項20を引用します。

(21) 旧請求項25に対して引用関係を補正して新請求項22としました。新請求項22は新請求項17を引用します。

また、新請求項22について、補正前の「前記決定は前記第一データおよび前記第二データを使用し」を、「前記コンテキストの決定は前記第一データおよび前記第二データを使用し」としました。

以上の補正は、特許請求の範囲が明確となる目的に基づく記載変更です。

(22) 旧請求項26に対して引用関係を補正して新請求項23としました。新請求項23は新請求項17を引用します。

以上、本補正は特許法第17条の2第3項の規定に適合します。

3. 理由1（新規性）及び理由2（進歩性）について

3 - 1. 新請求項1に係る発明

(1) 新請求項1に係る発明の説明

新請求項1に係る発明と、引用文献1に記載された発明とを対比すると、新請求項1に係る発明は、少なくとも以下の相違点を備えています。

新請求項1に係る発明は、「前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決定するステップと、前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、」および「前記リスクの

レベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連する」という構成を備えています。

(2) 引用文献1との比較と検討

引用文献1の段落[0041]には、「判定部103は、状況認識部101が認識したユーザ状況、および行動認識部102が認識したユーザ行動に基づいて、ユーザ感情を判定する。「感情」は、喜びや怒りなどの基本感情で表現してもよいが、ここでは一例として、ポジティブ／ネガティブ（以下、P / Nとも称す）を用いてもよい。」と記載され、引用文献1の段落[0061]には、「情報処理装置10aは、P / N判定結果に基づいて、フィードバックDB142を参照し、フィードバックを決定する」と記載され、引用文献1の段落[0045]には、「図4に示すように、フィードバックDB142には、ユーザID、状況、行動、および（感情）P / Nに予め対応付けられたFB内容に関する情報（FBのタイプ、FBの内容、および優先度）が格納されている。」と記載され、引用文献1の段落[0046]には、「ポジティブな行動に対しては、その行動を強化するために、ユーザにとって快となる内容のFBを行い、ネガティブな行動に対しては、その行動を抑制するために、ユーザにとって不快となる内容のFBを行う。FBは、1つのみ実行してもよいし、複数実行してもよい。複数のFB候補から選定する場合、図4に示す優先度に応じて決定してもよい。」と記載されています。

即ち、引用文献1において、P / N判定結果、フィードバックDB142に格納されているフィードバックのタイプ、フィードバックの内容、および優先度に基づいて、フィードバックを決定します。引用文献1のユーザ感情は、ネガティブな感情およびポジティブな感情を含み、リスクのレベルに関連しません。また、引用文献1の優先度は、複数のフィードバック候補から実行されるフィードバックを選定するように利用され、リスクのレベルに関連しません。また、引用文献1のフィードバックのタイプおよび内容も、リスクのレベルに関連しません。よって、引用文献1のフィードバックは、リスクのレベルに関連しません。また、引用文献1において、フィードバックの決定は、センサーからのデー

P.5

タを使用しません。

それに対して、本願において、ユーザーに提供される支援は、リスクのレベルに基づいて決定され、そのリスクのレベルは、ユーザーのコンテキスト、ユーザーの状態、および第一センサーからの第一データに関連します。それによって、新請求項1に係る発明は、ユーザーのコンテキストと状態、およびセンサーからのデータに基づいて、さまざまなレベルの支援を眼鏡デバイスのユーザーに提供することができ、提供される支援はより適切であります。

したがって、引用文献1のフィードバックを決定する方法は、本願の支援を決定する方法とは異なり、引用文献1は、上記「前記支援を必要とする場合に、リスクのレベルを決

定するステップと、前記リスクのレベルに基づいて前記支援を決定し、」および「前記リスクのレベルは、前記コンテキスト、前記状態、および前記第一データに関連する」という相違点を開示も示唆もしていません。

(3) まとめ

以上示すように、引用文献1は本願発明の特徴的な構成を開示も示唆もしていません。従って、新請求項1に係る発明は、引用文献1の存在にもかかわらず、新規性および進歩性を有します。

3 - 2. 新請求項2 - 23に係る発明

新請求項1を引用する新請求項2 - 12に係る発明も、同様の理由で、新規性および進歩性を有します。

新請求項13、17は新請求項1と同じ特徴的な構成を有し、新請求項13および当該請求項を引用する新請求項14 - 16に係る発明と、新請求項17および当該請求項を引用する新請求項18 - 23に係る発明とも、同様の理由で、新規性および進歩性を有します。

4. 理由3 (サポート要件) について

(1) 今回の補正により、新請求項2において、補正前の「消極的な状態は、前記状態に関連付けられており、」を、削除しました。

新請求項4において、補正前の「積極的な状態は、前記状態に関連付けられており、」を、削除しました。

(2) 今回の補正により、新請求項3において、補正前の「前記眼鏡デバイスの外部から生成され、または人から伝えられる」を「前記フィードバックは、前記眼鏡デバイスの外部に位置するデバイスから生成され、前記デバイスは前記眼鏡デバイスと電氣的に通信する」としました。

よって、理由3は解消されるものと出願人は思料致します。

5. 理由4 (明確性) について

(1) 今回の補正により、新請求項2において、補正前の「消極的な状態は、前記状態に関連付けられており、」を、削除しました。

新請求項4において、補正前の「積極的な状態は、前記状態に関連付けられており、」を、削除しました。

(2) 今回の補正により、新請求項10、14において、補正前の「コンテキストの第一要素は、前記ユーザーの身体姿勢であり、前記コンテキストの第二要素は、前記ユーザーが行っている活動であり、前記コンテキストの第三要素は、前記ユーザーの環境である」を「前記コンテキストは、前記ユーザーの身体姿勢、前記ユーザーが行っている活動、前記ユーザーの置かれている環境のうちの一つまたは複数を含む」としました。

よって、理由4は解消されるものと出願人は思料致します。

6. 結論

P.6

以上説明致しましたように、この出願は特許要件を十分に有していると確信する次第でありますので、再度御審査の上、特許すべき旨の査定を賜りたく御願ひ申し上げます。

特許査定 (特許出願2021539888)

P.1

特許査定

特許出願の番号	特願 2 0 2 1 - 5 3 9 8 8 8
起案日	令和 4 年 1 1 月 8 日
特許庁審査官	▲高▼瀬 健太郎 3 8 6 5 5 E 0 0
発明の名称	支援をユーザーに提供するための眼鏡システム、 装置、および方法
請求項の数	2 3
特許出願人	ソロズ・テクノロジー・リミテッド
代理人	T R Y 国際弁理士法人

この出願については、拒絶の理由を発見しないから、特許査定をします。

審査長 / 代理	審査官	審査官補	分類確定官
津幡 貴生	▲高▼瀬 健		岩橋 龍太郎
9 7 4 7	3 8 6 5		3 7 9 0

P.2

- ・ 出願種別

通常
- ・ 参考文献

有
- ・ 特許法第 3 0 条適用

無
- ・ 発明の名称の変更

無
- ・ 菌寄託

P.3

参考情報

特許出願の番号 特願2021-539888

・ F I

G 0 6 F	3 / 0 1	5 1 0	,
H 0 4 N	5 / 2 3 2	2 9 0	,
G 0 6 F	3 / 1 6	6 0 0	

・ 調査した分野 (I P C , D B 名)

G 0 6 F	3 / 0 1
H 0 4 N	5 / 2 3 2
G 0 6 F	3 / 1 6

・ 参考特許文献

・ 参考図書雑誌

EXHIBIT B

 Inquiry of history information

▶ Help

Patent Application 2021-539888

International Application PCT/IB2020/000021

[International Publication WO2020/144536](#)

[Publication of Japanese Translation of PCT International Application 2022-516768](#)

Patent valid (Annual fee paid)

 OPD

<

History Records

Application Information

Registration Information

>

Display format ☒ Display by Category ☐ Display by Date

Examination

[Written Amendment \(Voluntary/Content\)](#)

[Request for Examination](#)

[Domestic Documents](#)

[Specification](#)

[Scope of Claims](#)

[Abstract](#)

[Drawings](#)

[Notification of Determination of Application Number](#)

[Notification of Determination of Application Number](#)

[Search Report](#)

[Notice of Reasons for Refusal](#)

[Written Amendment \(Voluntary/Content\)](#)

[Written Opinion](#)

[Decision to Grant a Patent](#)

Registration Fee Payment

Registration

Decision to Grant a Patent

Payment Notice of Fee for Patent

Certificate of Patent

Payment Notice of Fee for Patent

Annual Fee Receipt, Annual Fee Receipt (Installment)

Pct

[International Search Report](#)

[Attached Documents](#)

[Priority Documents](#)

[Attached Documents](#)

[Priority Documents](#)

[Attached Documents](#)

[Priority Documents](#)

[Attached Documents](#)

[International Publication](#)

[Attached Documents](#)

[International Publication Drawings \(Authority\)](#)

[Drawings](#)

[International Publication Abstract Drawings \(Authority\)](#)

[Drawings](#)

[International Preliminary Report on Patentability \(Chapter I\)](#)

[Attached Documents](#)

[Corrections / International Publication](#)

[Attached Documents](#)

[Notification Concerning Submission of Claim to Priority](#)

[Attached Documents](#)



Scope of Claims (Patent Application 2021-539888)

[Name of document] Scope of Patent Claims

[Claim 1]

A method for providing assistance to a user by an eyewear device, wherein: the method comprises
a step in which first data is received from a first sensor,
a step in which a state of the user is analyzed, and
a step in which assistance is provided to the user;
the first sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis uses the first data; the assistance is in the form of feedback; and the feedback is associated with the state.

[Claim 2]

The method of claim 1, wherein a passive state is associated with the state.

[Claim 3]

The method of claim 2, wherein the feedback is configured to help the user to correct the passive state.

[Claim 4]

The method of claim 3, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device.

[Claim 5]

The method of claim 3, wherein the feedback is generated externally to the eyewear device.

[Claim 6]

The method of claim 5, wherein the feedback is communicated from a person.

[Claim 7]

The method of claim 1, wherein an active state is associated with the state.

[Claim 8]

The method of claim 7, wherein the feedback is designed to help the user by promoting the active state.

[Claim 9]

The method of claim 8, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device.

[Claim 10]

The method of claim 1, wherein: the method also comprises a step in which a context of the user is determined; the determination uses the first data during the determination; and the feedback is associated with the state and the context.

[Claim 11]

The method of claim 10, wherein a passive state is associated with the state.

[Claim 12]

The method of claim 11, wherein the feedback is configured to help the user to correct the passive state.

[Claim 13]

The method of claim 12, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device.

[Claim 14]

The method of claim 12, wherein the feedback is generated externally to the eyewear device.

[Claim 15]

The method of claim 14, wherein the feedback is communicated from a person.

[Claim 16]

The method of claim 10, wherein an active state is associated with the state.

[Claim 17]

The method of claim 16, wherein the feedback is designed to help the user by promoting the active state.

[Claim 18]

The method of claim 10, wherein: the method further comprises a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the analysis uses the first data and the second data.

[Claim 19]

A method for providing assistance to a user with an eyewear device, wherein: the method comprises
a step in which first data is received from a first sensor,
a step in which a context of the user is determined, and
a step in which assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the

user; the determination uses the first data during the determination, and the assistance is associated with the context.

[Claim 20]

The method of claim 19, wherein a first element of the context is a body posture of the user.

[Claim 21]

The method of claim 20, wherein a second element of the context is an activity being performed by the user.

[Claim 22]

The method of claim 20, wherein a third element of the context is an environment of the user.

[Claim 23]

The method of claim 19, wherein the assistance is in the form of an audio communication to the user.

[Claim 24]

The method of claim 19, wherein: the method further comprises a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the determination uses the first data and the second data.

[Claim 25]

A computer-readable storage medium, wherein:

program code for causing a data processing system to perform steps is stored, the steps comprising

a step in which first data is received from a first sensor,

a step in which a context of a user is determined, and

a step in which assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into an eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the determination uses the first data; and the assistance is associated with the context.

[Claim 26]

The computer-readable storage medium of claim 25, wherein a first element of the context is a body posture of the user.

[Claim 27]

The computer-readable storage medium of claim 26, wherein a second element of the context is an activity being performed by the user.

[Claim 28]

The computer-readable storage medium of claim 26, wherein a third element of the context is an environment of the user.

[Claim 29]

The computer-readable storage medium of claim 25, wherein the assistance is in the form of an audio communication to the user.

[Claim 30]

The computer-readable storage medium of claim 25, wherein: the steps further comprise a step in which a state of the user is analyzed; the analysis uses the first data; and the assistance is associated with the state and the context.

[Claim 31]

The computer-readable storage medium of claim 30, wherein: the steps further comprise a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the determination uses the first data and the second data.

[Claim 32]

A system for providing assistance to a user via an eyewear device through execution by a data processing system, wherein: the system comprises

an audio interface having a microphone and a speaker for receiving user commands and providing assistance to the user,

a sensor data input for receiving sensor data,

a processor in electrical communication with the audio interface and the sensor data, and

a computer program for processing the sensor data;

the computer program and the processor cause the data processing system to perform steps, the steps comprising

a step in which first data is received from a first sensor,

a step in which a context of the user is determined,

a step in which a state of the user is analyzed, and

a step in which assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the determination uses the first data; the analysis uses the first data; and the assistance is associated with the context and the state.

[Claim 33]

The system of claim 32, wherein the analysis considers a category selected from the group consisting of health, welfare, safety, cognition, body, and emotion.

[Claim 34]

The system of claim 33, wherein the assistance is designed to help the user to correct a passive state.

[Claim 35]

The system of claim 33, wherein the assistance is designed to help the user by promoting an active state.

[Claim 36]

The system of claim 35, wherein the system further comprises a device for providing the assistance to the user, the device being located externally to the eyewear device and being in electrical communication with the eyewear device.

[Claim 37]

The system of claim 32, wherein: the steps further comprise a step in which second data from is received a second sensor; the second sensor is an external sensor; the determination uses the first data and the second data; and the analysis uses the first data and the second data.

[Claim 38]

The system of claim 32, wherein: the steps further comprise a step in which third data is received from a plurality of implanted sensors; the determination uses the first data and the third data; and the analysis uses the first data and the third data.



Inquiry of History Information

Written Amendment (Voluntary/Content) (Patent Application 2021-539888)

P.1

[Name of document] Written Amendment

[Reference number] 211170AAB

[Recipient] Commissioner of the Patent Office

[Indication of case]

[International application number] PCT/IB2020/000021

[Classification of application] Patent

[Person submitting amendment]

[Identification number] 521253871

[Name] Solos Technology Limited

[Representative]

[Identification number] 110002262

[Name] TRY International Patent Office

[Representative] Akira Ishikawa

[Telephone number] 03-5545-5422

[Amendment 1]

[Name of document to be amended] Scope of Patent Claims

[Name item to be amended] Full text

[Amendment type] Change

[Content of amendment]

[Name of document] Scope of Patent Claims

[Claim 1]

A method for providing assistance to a user by an eyewear device, wherein: the method comprises

a step in which first data is received from a first sensor,

a step in which a state of the user is analyzed, and

a step in which assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis uses the first data; the assistance is in the form of feedback; and the feedback is associated with the state.

[Claim 2]

The method of claim 1, wherein a passive state is associated with the state and the feedback is configured to assist the user in correcting the passive state.

[Claim 3]

The method of claim 2, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device, is generated externally to the eyewear device, or is communicated from a person.

[Claim 4]

The method of claim 1, wherein an active state is associated with the state and the feedback is designed to help the user by promoting the active state.

[Claim 5]

The method of claim 4, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device.

[Claim 6]

The method of claim 1, wherein: the method also comprises a step in which a context of the user is determined; the determination uses the first data during the determination; and the feedback is associated with the state and the context.

[Claim 7]

The method of claim 6, wherein a passive state is associated with the state and the feedback is configured to assist the user in correcting the passive state.

[Claim 8]

The method of claim 7, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device, is generated externally to the eyewear device, or is communicated from a person.

[Claim 9]

The method of claim 6, wherein an active state is associated with the state and

the feedback is designed to help the user by promoting the active state.

[Claim 10]

The method of claim 6, wherein: the method further comprises a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the analysis uses the first data and the second data.

[Claim 11]

A method for providing assistance to a user with an eyewear device, wherein: the method comprises
a step in which first data is received from a first sensor,
a step in which a context of the user is determined, and
a step in which assistance is provided to the user;
the first sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the determination uses the first data during the determination, and the assistance is associated with the context.

[Claim 12]

The method of claim 11, wherein a first element of the context is a body posture of the user, a second element of the context is an activity being performed by the user, and a third element of the context is an environment of the user.

[Claim 13]

The method of claim 11, wherein the assistance is in the form of an audio communication to the user.

[Claim 14]

The method of claim 11, wherein: the method further comprises a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the determination uses the first data and the second data.

[Claim 15]

A computer-readable storage medium, wherein:
program code for causing a data processing system to perform steps is stored, the steps comprising
a step in which first data is received from a first sensor,
a step in which a context of a user is determined, and
a step in which assistance is provided to the user;
the first sensor is incorporated into an eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the determination uses the first data; and the assistance is associated with the context.

[Claim 16]

The computer-readable storage medium of claim 15, wherein a first element of the context is a body posture of

the user, a second element of the context is an activity being performed by the user, and a third element of the context is an environment of the user.

[Claim 17]

The computer-readable storage medium of claim 15, wherein the assistance is in the form of an audio communication to the user.

[Claim 18]

The computer-readable storage medium of claim 15, wherein: the steps further comprise a step in which a state of the user is analyzed; the analysis uses the first data; and the assistance is associated with the state and the context.

[Claim 19]

The computer-readable storage medium of claim 18, wherein: the steps further comprise a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the determination uses the first data and the second data.

[Claim 20]

A system for providing assistance to a user via an eyewear device through execution by a data processing system, wherein: the system comprises

an audio interface having a microphone and a speaker for receiving user commands and providing assistance to the user,

a sensor data input for receiving sensor data,

a processor in electrical communication with the audio interface and the sensor data, and

a computer program for processing the sensor data;

the computer program and the processor cause the data processing system to perform steps, the steps comprising

a step in which first data is received from a first sensor,

a step in which a context of the user is determined,

a step in which a state of the user is analyzed, and

a step in which assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the determination uses the first data; the analysis uses the first data; and the assistance is associated with the context and the state.

[Claim 21]

The system of claim 20, wherein the analysis considers a category selected from the group consisting of health,

welfare, safety, cognition, body, and emotion.

[Claim 22]

The system of claim 21, wherein the assistance is designed to help the user to correct a passive state.

[Claim 23]

The system of claim 21, wherein the assistance is designed to help the user by promoting an active state.

[Claim 24]

The system of claim 23, wherein the system further comprises a device for providing the assistance to the user, the device being located externally to the eyewear device and being in electrical communication with the eyewear device.

[Claim 25]

The system of claim 20, wherein: the steps further comprise a step in which second data from is received a second sensor; the second sensor is an external sensor; the determination uses the first data and the second data; and the analysis uses the first data and the second data.

[Claim 26]

The system of claim 32, wherein: the steps further comprise a step in which third data is received from a plurality of implanted sensors; the determination uses the first data and the third data; and the analysis uses the first data and the third data.

[Amendment 2]

[Name of document to be amended] Drawings

[Name of item to be amended] All drawings

[Amendment type] Change

[Content of amendment]

[Name of document] Drawings

[Figure 1]



Notice of Reasons for Refusal (Patent Application 2021-539888)

Notice of Reasons for Refusal

Patent Application Number: Japanese Patent Application No. 2021-539888

Proposed: June 20, 2022

Examiner: Shoko Mitsuyoshi 1597 5E00

Patent Applicant Agent: TRY International Patent Office

Applicable provisions: Article 29 (1) (iii) (Novelty), Article 29 (2) (inventive step), Article 36 (6) (I) (Support Requirements), Article 36 (6) (ii) (Clarity)

This application should be refused for the reason mentioned below. If the applicant has any opinion(s) against the reason, a written opinion should be submitted within three months from the date on which this notification was dispatched.

Reason

1. (Novelty) The claimed invention(s) listed below of this patent application shall not be granted a patent under the provisions of Patent Act Article 29 (1) (iii) for the reason that the claimed invention(s) has/have been deemed to be identical with the invention(s) described in the distributed publication(s) listed below or made available to the public through electric telecommunication lines in Japan or other foreign countries prior to the filing of the patent application.
2. (Inventive step) The claimed invention(s) listed below of this patent application shall not be granted a patent under the provisions of Patent Act Article 29 (2) for the reason that the claimed invention(s) could have easily been made by persons who have common knowledge in the technical field to which the claimed invention(s) pertains on the basis of the invention(s) described in the distributed publication listed below or made available to the public through electric telecommunication lines in Japan or a foreign country prior to the filing of the patent application.

3. (Support Requirement) The Scope of Patent Claims of this patent application does not fulfill the requirements of the provisions of Patent Act Article 36 (6) (i) in terms of the item(s) listed below.

4. (Clarity) The Scope of Patent Claims of this patent application does not fulfill the requirements of the provision of Patent Act Article 36 (6) (ii) in terms of the item(s) listed below.

Note (For the cited documents, please refer to the list of cited documents below)

- Reason 1 (Novelty) and Reason 2 (Inventive Step)
- Claim 1
- Cited Documents, etc. 1
- Remarks

Cited Document 1 describes an invention of a method for giving feedback (“providing support to the user”) to the user to promote or suppress behavior by a glasses-type HMD (corresponding to the “eyewear device” of the invention as in Claim 1; the same applies hereinafter), in which the user’s emotion is determined based on sensing data (“first data” and “a parameter”) detected by a sensor (“first sensor,” “the first sensor is incorporated in the eyewear device”) provided on the glasses-type HMD (“a state of the user is analyzed” and “the analysis uses the first data”), the feedback is determined based on the emotion determination result, and the determined feedback is executed (“the assistance is in the form of feedback, and the feedback is associated with the state”) (paragraphs [0023]–[0070]).

Therefore, there is no difference between the invention-defining features of the invention as in Claim 1 of the present application and the invention-defining features of the invention described in Cited Document 1, and the invention as in Claim 1 of the present application is the invention described in Cited Document 1. In addition, the invention as in Claim 1 of the present application could have been easily invented by a person skilled in the art based on the invention described in Cited Document 1.

- Claims 6, 11, 15, 18, 20, and 21
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

Cited Document 1 also discloses a feature in which a situation or behavior (“context”) of the user are recognized based on the sensing data and an emotion of the user is determined based on the situation and the behavior of the user (paragraphs [0035]–[0041]).

- Claims 2, 7, and 22
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

See paragraphs [0067]–[0068], etc. of Cited Document 1.

- Claims 3, 5, and 8
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

See paragraphs [0024], [0029], etc. of Cited Document 1.

- Claims 4, 9, and 23
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

See paragraph [0066] of Cited Document 1.

- Claims 10, 14, 19, 25, and 26
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

See paragraph [0025] of Cited Document 1.

- Claims 12 and 16
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

See paragraphs [0026]–[0027], [0040], etc. of Cited Document 1.

- Claims 13 and 17
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

See paragraph [0029], etc. of Cited Document 1.

- Claim 24
- Cited Document, etc. 1
- Remarks

See paragraph [0029], etc. of Cited Document 1.

- Reason 3 (Support Requirement)
- Claims 2–5 and 7–9

(1) Regarding the phrase “a passive state is associated with the state” in Claims 2 and 7, the portion substantially described in the Detailed Description of the Invention is unclear. (The term “associated with the state” is not used in the Detailed Description of the Invention. In addition, although paragraph [0079] states that “it is determined that the user is in a passive state,” it is unclear whether or not the determination that the user is in a passive state corresponds to the feature in which “a passive state is associated with the state” in Claim 2.)

The same applies to the phrase “an active state is associated with the state” in Claims 4 and 9.

(2) Regarding the statement that the feedback is “is generated externally to the eyewear device, or is communicated from a person” in Claims 3 and 8, it is unclear what portion of this is substantially described in the detailed description of the invention.

Therefore, the inventions as in Claims 2–4 and 7–9 and the invention as in Claim 5, which is dependent on these claims, are not described in the Detailed Description of the Invention.

- Reason 4 (Clarity)
- Claims 2-5, 7-9,12, and 16

(1) Regarding the phrase “a passive state is associated with the state” in Claims 2 and 7, it is unclear what “associated with the state” in particular specifically refers to.

The same applies to the phrase “an active state is associated with the state” in Claims 4 and 9.

(2) Regarding the phrase “a first element of the context is a body posture of the user, a second element of the context is an activity being performed by the user, and a third element of the context is an environment of the user” in Claim 12, it is unclear whether this refers to determining at least one of the body posture, activity, and environment, or determining all of the body posture, activity, and environment. when “a context of the user is determined” as in Claim 11. The same applies to the phrase “a first element of the context is a body posture of the user, a second element of the context is an activity being performed by the user, and a third element of the context is an environment of the user” in Claim 16.

Therefore, the inventions as in Claims 2, 4, 7, 9, 12, 16 and Claims 3, 5, and 8, which are dependent on these claims, are not clear.

<List of Cited Documents etc.>

1. International Publication No. WO 2019/207896

<Record of Prior Art Search Results>

- Fields searched	IPC	G06F	3/01
		G06F	3/16
		H04N	5/232

This Record of Prior Art Search Results does not constitute a reason for refusal.

<Precautions for amending>

(1) When amending the Specification or the Scope of Patent Claims, the amended parts should be underlined so as to be clearly identified (please refer to Note 6 and 7 of Form 13, Patent Act Enforcement Regulations).

(2) Amendments must not go beyond the Specification, Scope of Patent Claims, or Drawings of the present application as originally filed. In addition, it is advisable to assert the legality in a Written Opinion with clear indication of the corresponding parts in the Specification, etc. as originally filed that serve as evidence for the

legitimacy of the amendment for each amended item.

(3) Please be sure not to make any corrections in violation of Patent Act Article 17-2 (4) when amending the Scope of Patent Claims.

If you have any questions or are would like to have an interview with the examiner to discuss issues in this notification of reasons for refusal, please contact us at the location noted below. If you wish to send a draft amendment by e-mail or other means, please notify us by phone.

Shoko Mitsuyoshi, Examination Department IV, Interfaces (PA5E)

TEL: 03 3581 1101 ext. 3519

Chief Examiner / Deputy	Examiner	Assistant Examiner
Shiho Nagano	Shoko Mitsuyoshi	
3350	1597	

**Written Amendment (voluntary/content) (Patent Application 2021-539888)**

[Name of document] Written Amendment

[Reference number] 211170AAB

[Recipient] Commissioner of the Patent Office

[Indication of case]

[International application number] PCT/IB2020/000021

[Classification of application] Patent

[Person submitting amendment]

[Identification number] 521253871

[Name] Solos Technology Limited

[Representative]

[Identification number] 110002262

[Name] TRY International Patent Office

[Representative] Akira Ishikawa

[Telephone number] 03-5545-5422

[Amendment 1]

[Name of document to be amended] Scope of Patent Claims

[Name item to be amended] Full text

[Amendment type] Change

[Content of amendment]

[Name of document] Scope of Patent Claims

[Claim 1]

A method for providing assistance to a user by an eyewear device, wherein: the method comprises
a step in which first data is received from a first sensor,
a step in which a state of the user is analyzed,

a step in which a context of the user is determined,

a step in which it is determined whether the assistance is necessary based on the state and the context,

a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and

a step in which the assistance is determined based on the risk level and the assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis and the determination of the context use the first data; the assistance is in the form of feedback; and the risk level relates to the context, the state, and the first data.

[Claim 2]

The method of claim 1, wherein a passive state is associated with the state and the feedback is configured to assist the user in correcting the passive state.

[Claim 3]

The method of claim 2, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device, or

the feedback is generated by a device located externally to the eyewear device, the device being in electrical communication with the eyewear device.

[Claim 4]

The method of claim 1, wherein an active state is associated with the state and the feedback is designed to help the user by promoting the active state.

[Claim 5]

The method of claim 4, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device.

[Claim 6]

The method of claim 1, wherein the first sensor comprises one or more cameras and the context is determined by analyzing images from the one or more cameras.

[Claim 7]

The method of claim 1, wherein the first sensor comprises one or more cameras and one or more microphones and
the context is determined by analyzing images from the one or more cameras and microphone data from the one or more microphones.

[Claim 8]

The method of claim 1, wherein the method further comprises a step in which a system of the eyewear device is shut down if temple of the eyewear device is moved to a closed position.

[Claim 9]

The method of claim 1, wherein: the method further comprises a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the analysis uses the first data and the second data.

[Claim 10]

The method of claim 1, wherein the context comprises one or more of a body posture of the user, an activity being performed by the user, and an environment in which the user is located.

[Claim 11]

The method of claim 1, wherein the assistance is in the form of an audio communication to the user.

[Claim 12]

The method of claim 10, wherein the body posture of the user comprises the posture of the head of the user.

[Claim 13]

A computer-readable storage medium, wherein:

program code for causing a data processing system to perform steps is stored, the steps comprising

a step in which first data is received from a first sensor,

a step in which a state of the user is analyzed,

a step in which a context of a user is determined,

a step in which it is determined whether the assistance is necessary based on the state and the context,

a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and

a step in which the assistance is determined based on the risk level and the assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into an eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis and the determination of the context use the first data; the assistance is in the form of feedback; and the risk level relates to the context, the state, and the first data.

[Claim 14]

The computer-readable storage medium of claim 13, wherein the context comprises one or more of a body posture of the user, an activity being performed by the user, and an environment in which the user is located.

[Claim 15]

The computer-readable storage medium of claim 13, wherein the assistance is in the form of an audio communication to the user.

[Claim 16]

The computer-readable storage medium of claim 13, wherein: the steps further comprise a step in which second data is received from a second sensor; the second sensor is an external sensor; and the determination of the context uses the first data and the second data.

[Claim 17]

A system for providing assistance to a user via an eyewear device through execution by a data processing system, wherein: the system comprises

an audio interface having a microphone and a speaker for receiving user commands and providing the assistance to the user,

a sensor data input for receiving sensor data,

a processor in electrical communication with the audio interface and the sensor data, and

a computer program for processing the sensor data;

the computer program and the processor cause the data processing system to perform steps, the steps comprising

a step in which first data is received from a first sensor,

a step in which a context of the user is determined,

a step in which a state of the user is analyzed,

a step in which it is determined whether the assistance is necessary based on the state and the context,

a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and

a step in which the assistance is determined based on the risk level and the assistance is provided to the user;

the first sensor is incorporated into an eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis and the determination of the context use the first data; the assistance is in the form of feedback; and the risk level relates to the context, the state, and the first data.

[Claim 18]

The system of claim 17, wherein the analysis considers a category selected from the group consisting of health, welfare, safety, cognition, body, and emotion.

[Claim 19]

The system of claim 18, wherein the assistance is designed to help the user to correct a passive state.

[Claim 20]

The system of claim 18, wherein the assistance is designed to help the user by promoting an active state.

[Claim 21]

The system of claim 20, wherein the system further comprises a device for providing the assistance to the user, the device being located externally to the eyewear device and being in electrical communication with the eyewear device.

[Claim 22]

The system of claim 17, wherein: the steps further comprise a step in which second data from is received a second sensor; the second sensor is an external sensor; the determination of the context uses the first data and the second data; and the analysis uses the first data and the second data.

[Claim 23]

The system of claim 17, wherein: the steps further comprise a step in which third data is received from a plurality of implanted sensors; the determination uses the first data and the third data; and the analysis uses the first data and the third data.



Written Opinion (Patent Application 2021-539888)

[Name of document] Written Amendment

[Reference number] 211170AAB

[Recipient] Commissioner of the Patent Office

[Indication of case]

[Application number] Japanese Patent Application 2021-539888

[Patent applicant]

[Identification Number] 521253871

[Name] Solos Technology Limited

[Representative]

[Identification number] 110002262

[Name] TRY International Patent Office

[Representative] Akira Ishikawa

[Telephone number] (Omitted)

[Shipping number] 293155

[Content of opinion]

1. Reasons for Refusal

The examiner notified the following reasons for refusal in the notice of reasons for refusal dated June 28, 2022 (dispatch date).

Reason 1 (Novelty)

The inventions as in Claims 1–26 of this application are inventions described in Cited Document 1 (International Publication No. WO 2019/207896), and therefore fall under the Patent Act Article 29 (1) (iii) and cannot be granted a patent.

Reason 2 (Inventive Step)

The inventions as in Claims 1–26 of this application shall not be granted a patent under the provisions of Patent Act Article 29 (2) for the reason that the inventions could have been easily made by a person skilled in the art prior

to the filing of the application based on the invention described in Cited Document 1.

Reason 3 (Support Requirement)

The inventions as in Claims 2–5 and 7–9 of this application and Claim 5, which is dependent on these claims, are not described in the detailed description of the invention, and therefore do not satisfy the requirements provided in Patent Act Article 36 (6) (I).

Reason 4 (Clarity)

The inventions according to Claims 2–5, 7–9, 12, and 16 of this application do not satisfy the requirements provided in Patent Act Article 36 (6) (ii).

The applicant amended the Scope of Patent Claims in a Written Amendment submitted at the same time as this Written Opinion. The applicant considers that the above-mentioned reasons for refusal will be resolved by this amendment, and thus the applicant would like to express the following opinions.

2. Amendment and its basis

As will be described below, the claim numbers before and after this amendment are different. The correspondence between the claims after the amendment and the claims before the amendment is as follows. In addition, in the following, the claims before the amendment is appropriately referred to as the “old claims” and the claims after the amendment are appropriately referred to as the “new claims,” and the content of the amendment will be explained below.

Amended claims	Claims before amendment
New Claims 1–8	Old Claims 1–8
New Claim 9	Old Claim 10
New Claims 10–15	Old Claims 12–17
New Claims 16–23	Old Claims 19–26
Deleted	Old Claims 9, 11, and 18

(1) The old Claim 1 has been amended as follows to form the new Claim 1. Namely, the new Claim 1 has been amended to read, “A method for providing assistance to a user by an eyewear device, wherein: the method comprises a step in which first data is received from a first sensor, a step in which a state of the user is analyzed, a step in which a context of the user is determined, a step in which it is determined whether the assistance is necessary based on the state and the context, a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and a step in which the assistance is determined based on the risk level and the assistance is provided to the user; the first

sensor is incorporated into the eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis and the determination of the context use the first data; the assistance is in the form of feedback; and the risk level relates to the context, the state, and the first data.”

The above amendment is based on the descriptions in paragraphs [0095]–[0097] and Figure 23 of the Specification of the present application.

(2) The old Claim 2 has been amended as follows to form the new Claim 2. Namely, in the new Claim 2, the phrase “a passive state is associated with the state” from before the amendment was deleted.

(3) The old Claim 3 has been amended as follows to form the new Claim 3. Namely, the new Claim 3 has been amended to read, “The method of claim 2, wherein the feedback is an audio signal transmitted from a speaker in a temple of the eyewear device, or the feedback is generated by a device located externally to the eyewear device, the device being in electrical communication with the eyewear device.” The above amendment is based on the old Claim 24 in the Specification of the present application.

(4) The old Claim 4 has been amended as follows to form the new Claim 4. Namely, in the new Claim 4, the phrase “an active state is associated with the state” from before the amendment was deleted.

(5) The old Claim 6 has been amended as follows to form the new Claim 6. Namely, the new Claim 6 has been amended to read, “The method of claim 1, wherein the first sensor comprises one or more cameras and the context is determined by analyzing images from the one or more cameras.”

The above amendment is based on paragraph [0100] and Figure 24 of the Specification of the present application.

(6) The old Claim 7 has been amended as follows to form the new Claim 7. Namely, the new Claim 7 has been amended to read, “The method of claim 1, wherein the first sensor comprises one or more cameras and one or more microphones and the context is determined by analyzing images from the one or more cameras and microphone data from the one or more microphones.”

The above amendment is based on paragraph [0100] and Figure 24 of the Specification of the present application.

(7) The old Claim 8 has been amended as follows to form the new Claim 8. Namely, the new Claim 8 has been amended to read, “The method of claim 1, wherein the method further comprises a step in which a system of the eyewear device is shut down if temple of the eyewear device is moved to a closed position.”

The above amendment is based on paragraph [0091] of the Specification of the present application.

(8) The old Claims 9 and 11 have been deleted. The citation relationship to the old Claim 10 has been amended

to the new Claim 9. The new Claim 9 cites the new Claim 1.

(9) The old Claim 12 is amended as follows to form the new Claim 10. Namely, the new Claim 10 has been amended to read, “The method of claim 1, wherein the context comprises one or more of a body posture of the user, an activity being performed by the user, and an environment in which the user is located.”

The above amendment is based on paragraph [0089] of the Specification of the present application.

(10) The citation relationship to the old Claim 13 has been amended the new Claim 11. The new Claim 11 cites the new Claim 1.

(11) The old Claim 14 has been amended as follows to form the new Claim 12. Namely, the new Claim 12 has been amended to read, “The method of claim 10, wherein the body posture of the user comprises the posture of the head of the user.” The above amendment is based on paragraph [0090] of the Specification of the present application.

(12) The old Claim 15 is amended as follows to form the new Claim 13. Namely, the new Claim 13 is has been amended to read “A computer-readable storage medium, wherein: program code for causing a data processing system to perform steps is stored, the steps comprising a step in which first data is received from a first sensor, a step in which a state of the user is analyzed, a step in which a context of a user is determined, a step in which it is determined whether the assistance is necessary based on the state and the context, a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and a step in which the assistance is determined based on the risk level and the assistance is provided to the user; the first sensor is incorporated into an eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis and the determination of the context use the first data; the assistance is in the form of feedback; and the risk level relates to the context, the state, and the first data.”

The above amendment is based on paragraphs [0095]–[0097] and Figure 23 of the Specification of the present application.

(13) The old Claim 16 is amended as follows to form the new Claim 14. Namely, the new Claim 14 has been amended to the statement that “the computer-readable storage medium according to Claim 13, wherein the context includes one or more of a body posture of the user, an activity performed by the user, and an environment in which the user is located.”

The above amendment is based on paragraph [0089] of the Specification of the present application.

(14) The citation relationship to the old Claim 17 has been amended to the new Claim 15. The new Claim 15 cites the new Claim 13.

(15) The old Claim 18 has been deleted. The citation relationship to the old Claim 19 has been amended to the new Claim 16. The new Claim 16 cites the new Claim 13. In addition, regarding the new Claim 16, “the determination uses the first data and the second data” before the amendment has been amended to “the determination of the context uses the first data and the second data.”

The above amendment is a description change made with the purpose of clarifying the Scope of Patent Claims.

(16) The old Claim 20 is amended as follows to form the new Claim 17. Namely, the new Claim 17 has been amended to read, “A system for providing assistance to a user via an eyewear device through execution by a data processing system, wherein: the system comprises an audio interface having a microphone and a speaker for receiving user commands and providing the assistance to the user, a sensor data input for receiving sensor data, a processor in electrical communication with the audio interface and the sensor data, and a computer program for processing the sensor data; the computer program and the processor cause the data processing system to perform steps, the steps comprising a step in which first data is received from a first sensor, a step in which a context of the user is determined, a step in which a state of the user is analyzed, a step in which it is determined whether the assistance is necessary based on the state and the context, a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and a step in which the assistance is determined based on the risk level and the assistance is provided to the user; the first sensor is incorporated into an eyewear device; the first sensor measures a parameter associated with the user; the analysis and the determination of the context use the first data; the assistance is in the form of feedback; and the risk level relates to the context, the state, and the first data.” The above amendment is based on paragraphs [0095]–[0097] and Figure 23 of the Specification of the present application.

(17) The citation relationship to the old Claim 21 has been amended to the new Claim 18. The new Claim 18 cites the new Claim 17.

(18) The citation relationship to the old Claim 22 is amended to form the new Claim 19. The new Claim 19 is dependent on the new Claim 18.

(19) The citation relationship to the old Claim 23 has been amended to the new Claim 20. The new Claim 20 cites the new Claim 18.

(20) The citation relationship to the old Claim 24 has been amended to the new Claim 21. The new Claim 21 cites the new Claim 20.

(21) The citation relationship to the old Claim 25 has been amended to the new Claim 22. The new Claim 22 cites the new Claim 17.

In addition, regarding the new Claim 22, “the determination uses the first data and the second data” before the

amendment has been amended to “ the determination of the context uses the first data and the second data.”

The above amendment is a description change made with the purpose of clarifying the Scope of Patent Claims.

(22) The citation relationship to the old Claim 26 has been amended to the new Claim 23. The new Claim 23 cites the new Claim 17.

As described above, this amendment complies with the provisions of Patent Act Article 17-2 (3).

3. Reason 1 (Novelty) and Reason 2 (Inventive Step)

3-1. Invention according to new Claim 1

(1) Description of the invention as in the new Claim 1

When the invention as in the new Claim 1 is compared with the invention described in Cited Document 1, the invention according to the new Claim 1 has at least the following differences.

The invention according to the new Claim 1 has the following features: “a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and a step in which the assistance is determined based on the risk level” and “the risk level relates to the context, the state, and the first data.”

(2) Comparison with Cited Document 1 and consideration

Paragraph [0041] of Cited Document 1 states, “The determination unit 103 determines the user emotion based on the user situation recognized by the situation recognition unit 101 and the user behavior recognized by the behavior recognition unit 102. “Emotion” may be expressed by a basic emotion such as joy or anger, but here, positive/negative (hereinafter also referred to as P/N) can be used as an example.” Paragraph [0061] of Cited Document 1 states, “The information processing device 10a determines feedback by referring to the feedback database 142 based on the P/N determination result,” and paragraph [0045] of Cited Document 1 states, “As shown in Figure 4, the feedback database 142 stores information (feedback type, feedback content, and priority) related to feedback content previously associated with user IDs, situations, actions, and (emotion) P/N.” Paragraph [0046] of Cited Document 1 states, “For positive actions, feedback of content that is pleasant to the user is provided to strengthen the action, and for negative actions, feedback of content that is unpleasant to the user is performed to suppress the action. Only one piece of feedback can be provided, or a plurality of pieces of feedback can be provided. When selecting from a plurality of feedback candidates, the determination can be made according to the priority shown in Figure 4.”

That is to say, in Cited Document 1, the feedback is determined based on the P/N determination result and the

type of feedback, the content of the feedback, and the priority stored in the feedback database 142. User emotions in Cited Document 1 include negative and positive emotions and are not related to risk level. In addition, the priority in Cited Document 1 is used to select the feedback to be provided from a plurality of feedback candidates and is not related to risk level. Moreover, the type and content of the feedback in Cited Document 1 also does not relate to risk level. Therefore, the feedback in Cited Document 1 is not related to risk level. Moreover, in Cited Document 1, the feedback determination does not use the data from the sensor.

In contrast, in the present application, the assistance provided to the user is determined based on the risk level, and this risk level is related to the context of the user, the state of the user, and the first data from the first sensor. In this way, the invention according to the new Claim 1 can provide various levels of assistance to the user of the eyewear device based on the context and state of the user and data from the sensor, and the assistance provided is more appropriate.

Therefore, the method of determining the feedback of Cited Document 1 is different from the method of determining the assistance of the present application, and Cited Document 1 neither discloses nor suggests the points of difference of “a step in which a risk level is determined if the assistance is determined to be necessary, and a step in which the assistance is determined based on the risk level” and “the risk level relates to the context, the state, and the first data.”

(3) Summary

As shown above, Cited Document 1 does not disclose or suggest the characteristic features of the present invention. Therefore, the invention according to the new Claim 1 is novel and involves an inventive step, regardless of the existence of Cited Document 1.

3-2. The inventions as in the new Claims 2–23

The inventions as in the new Claims 2–12, which cite the new Claim 1, also are novel and involve an inventive step for the same reason.

The new Claims 13 and 17 have the same characteristic features as the new Claim 1, and the invention as in the new Claim 13, the invention as in the new Claims 14–16, which cite the new Claim 13, and the inventions as in the new Claim 17 and the new Claims 18–23, which are dependent on the new Claim 17, are novel and involve an inventive step for the same reason.

4. Reason 3 (Support Requirement)

(1) By this amendment, in the new Claim 2, the phrase “a negative state is associated with the state” from before the amendment has been deleted. In the new Claim 4, “an active state is associated with the state” from before the amendment has been deleted.

(2) By this amendment, in the new Claim 3, the phrase “is generated externally to the eyewear device, or is communicated from a person” from before the amendment is changed to “ the feedback is generated by a device located externally to the eyewear device, the device being in electrical communication with the eyewear device.”

Therefore, the applicant considers Reason 3 to be resolved.

5. Reason 4 (Clarity)

(1) By this amendment, in the new Claim 2, the phrase “the negative state is associated with the state” from before the amendment has been deleted.

In the new Claim 4, “an active state is associated with the state” from before the amendment has been deleted.

(2) By this amendment, in the new Claims 10 and 14, the phrase “a first element of the context is a body posture of the user, a second element of the context is an activity being performed by the user, and a third element of the context is an environment of the user” from before the amendment has been amended to “ the context comprises one or more of a body posture of the user, an activity being performed by the user, and an environment in which the user is located.”

Therefore, the applicant considers Reason 4 to be resolved.

6. Conclusion

As explained above, we are confident that this application sufficiently satisfies the requirements for patentability, and we would therefore like to request that the application be re-examined and an examiner’s decision to grant a patent be issued.



Inquiry of History Information

Decision to Grant a Patent (Patent Application 2021-539888)

Decision to Grant a Patent

Patent application number: Japanese Patent Application No. 2021-539888

Proposed: November 8, 2022

Patent Office Examiner: Kentaro Takase 3865 5E00

Title of the invention: EYEWEAR SYSTEM, APPARATUS, AND METHOD FOR PROVIDING
ASSISTANCE TO A USER

Number of claims: 23

Applicant: Solos Technology Limited

Agent: TRY International Patent Office

This application is to be granted a patent, since no reason for refusal has been found.

Chief Examiner/Deputy	Examiner	Assistant Examiner	Classification Assessor
Takao Tsubata	Takeshi Takase		Ryutaro Iwase
9747	3865		3790

- Patent type: Normal
- Reference document: Yes
- Application of Patent Act Article 30: No
- Change in the title of the invention: No

- Deposit of Microorganisms

References

Patent Application Number: Japanese Patent Application No. 2021-539888

- Fl

G06F 3/01 510,
H04N 5/232 290,
G06F 3/16 600

- Fields searched (IPC, database name)

G06F 3/01
H04N 5/232
G06F 3/16

- Reference patent documents

International Publication WO 2019/207896 (WO, A1)

- Reference books and journals

